

令和元年度 下水道維持管理業務取組み発表会
発表概要

所属 福童浄化センター
発表タイトル 反応槽空気攪拌による省エネルギー対策・コスト削減について
取組の目的 ・当センターは4系列あり、その処理方式はA2Oである。 ・これまで、デマンド・省エネ対策として、無酸素槽の攪拌機停止及び送風機の1台運転等を行ってきたが、嫌気槽、無酸素槽の水中攪拌機を停止し、空気攪拌に変更することにより、さらなる省エネ・コスト削減を目指す。
取組内容 ・嫌気槽及び無酸素槽において、攪拌機を止め、空気（微曝気）による攪拌に変更した。 ・空気攪拌だけでは攪拌が劣るため、1日数回、機械攪拌を行っている。 ・他の系列より攪拌が劣る系列では、攪拌機の運転回数、運転時間を変更した。
取組成果・効果 ・送風量は増加したが、攪拌機を停止した分の電力低下が大きく、総電力量は低下した。 ・取組の目的である省エネ運転が可能となり、さらに放流水質も良好となった。 ・今後も空気攪拌運転を続け、揚水量に応じた適切な運転方法を検討していく。